

TOTO

H06571C

ロータンク金具施工説明書

製品の機能が十分に発揮されるように、この説明書の内容にそって正しく取付けてください。
取付後は、お客様にご使用方法を十分に説明してください。

安全のために必ずお守りください

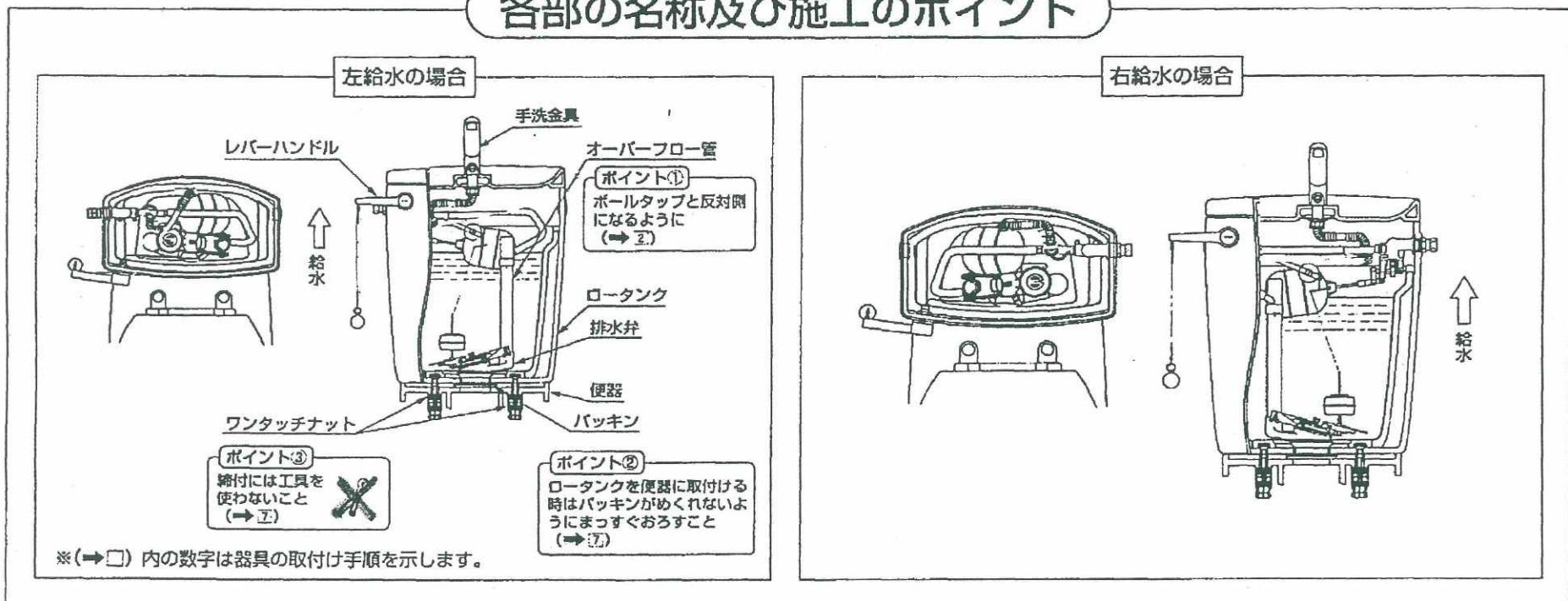
ご使用の前にこの「安全のために必ずお守りください」をよくお読みの上、正しくお取付ください。この説明書では、機器を安全に正しくお取付いただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようにになっています。

表 示	意 味
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が障害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

一般的な指示	一般的な禁止
⚠ 注意	
⚠ 設置工事に使用する部品は必ず付属部品及び指定部品を使用してください。	
🚫 陶器に衝撃を与えないようにしてください。陶器が破損してケガをしたり、漏水のため家財を汚す原因になることがあります。	

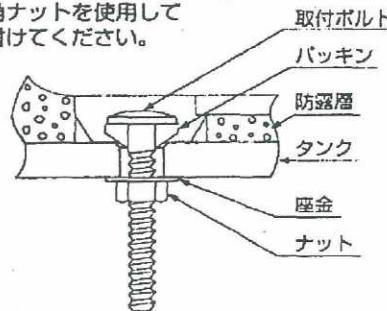
各部の名称及び施工のポイント



器具の取付け

1 取付ボルトの取付け

付属の六角ナットを使用して
強固に締付けてください。



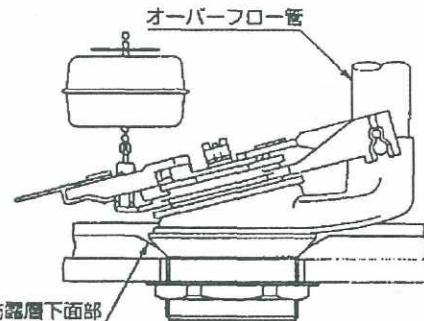
2 排水弁の取付け

防露層取付部の形状に合うように傾けてください。



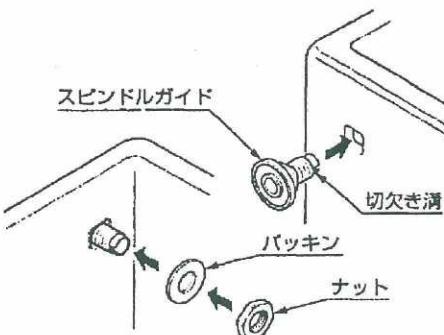
左給水と右給水の場合とは取付方向が違います。
オーバーフロー管が、ボルトタップと反対側に
なるよう取付けてください。

タンク防露層下面部は切取らないでください。

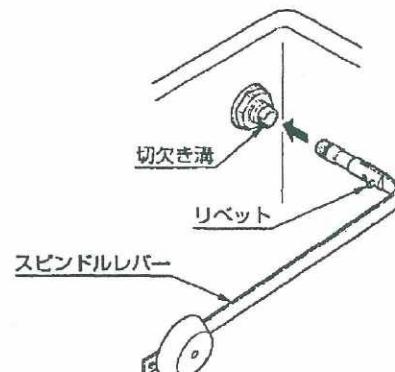


3 レバーハンドルの取付け

①スピンドルガイドをロータンクのレバー取付穴に差し
込んでロータンク内側より、パッキンをはめ、ナット
で締め付けてください。
この時スピンドルガイドの切欠き溝をロータンク外側
より見て、右に向けて取付けてください。

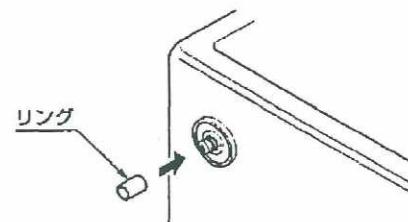


②ロータンク内側より、スピンドルレバーのリベットが
スピンドルガイドの切欠き溝に入る様に差し込んでく
ださい。

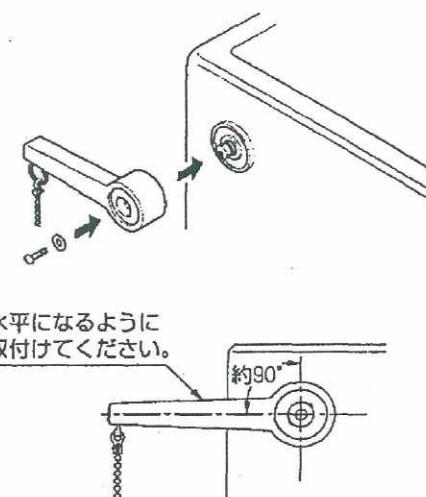


3 レバーハンドルの取付け続き

③ロータンク外側より、リングを差し込んでください。

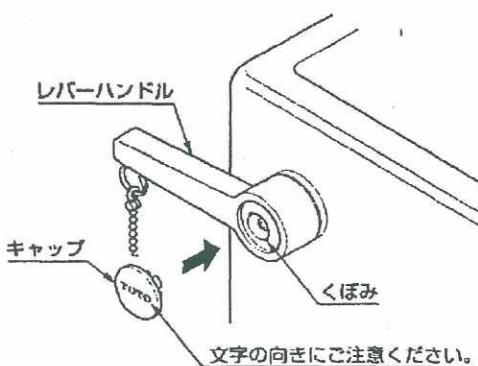


④レバーハンドルをスピンドルレバーに差し込んでくだ
さい。この時、レバーハンドルの向きは、ロータンク
前面から見て、水平になる様に差し込んでください。
ロータンク前面より、座金と丸小ねじでレバーハンド
ルを固定してください。



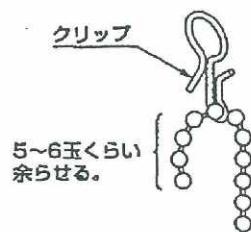
③ レバーハンドルの取付け続き

⑤ レバーハンドルのくぼみとキャップ裏側の凸部を合わせる様にして、キャップを取付けてください。
この時、キャップ表側のTOTO文字の向きにご注意ください。



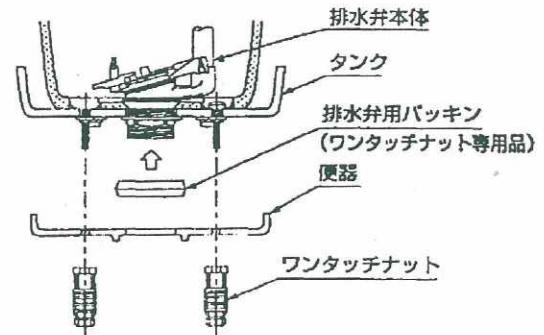
④ 玉鎖の接続続き

② 取付後、レバーハンドルを操作し、浮玉が他に干渉なく持ち上がるごとを確認してください。
正常に作動しない場合には、クリップにつながっている玉鎖の余りが5~6玉ぐらいになるように調節してください。



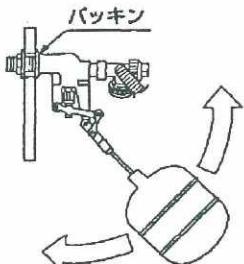
⑦ タンクと便器の固定

排水弁本体のねじ部にパッキンを差込み、便器側の取付ボルト穴に合わせて差し込んでください。



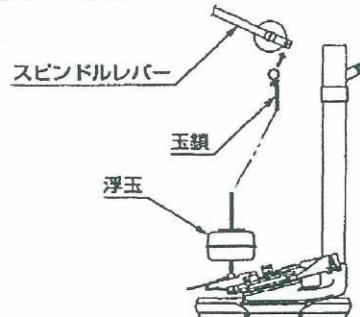
⑤ ポールタップの取付け

浮玉が上下にスムーズに動くよう正しく取付けてください。



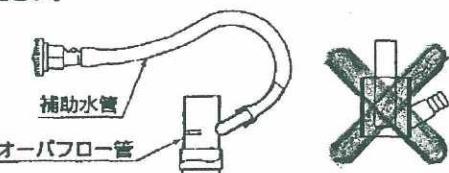
④ 玉鎖の接続

① 浮玉につながっている玉鎖をスピンドルレバー先端の穴に取付けてください。



⑥ 拮助水管の接続

拮助水管は絶対に切らずに山なりになるようにとりつけてください。

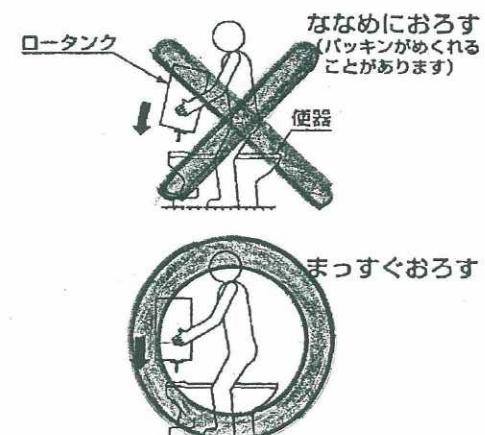


△ 注意

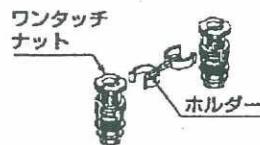
ななめにおろすとパッキンがめくれて漏水するおそれがあります。

ロータンクを便器に取付ける

下図のようにロータンクをまっすぐおろすように便器に取付けると確実にシールできます。



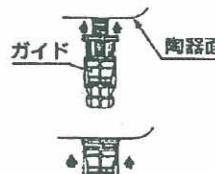
7 タンクの便器の固定（続き）



(1) ホルダーを外す



(2) つばが広がっていることを確認する



(3) つばの上面が陶器面に当たるまでボルトに差し込む



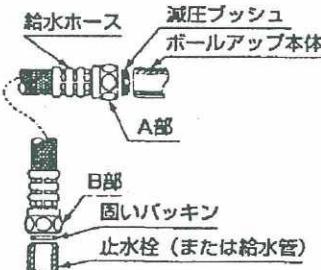
(4) ガイドを少し回しながら押し上げる。

(5) ワンタッチナットを手でしっかりと締めつける

ワンタッチナットの締付けは手締めで行ってください。工具を使用すると破損するおそれがあります。

8 ボールタップと止水栓（別売）の接続（続き）

A部を固定した後、B部を固定してください。

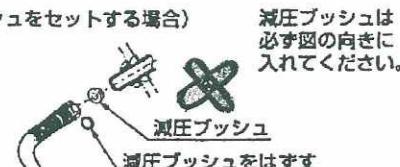


8 ボールタップと止水栓（別売）の接続（続き）

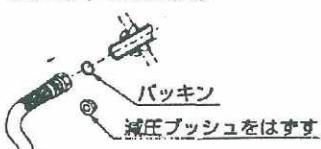
減圧弁ブッシュの取扱い

水圧が低く（0.1MPa以下）タンク底水に時間がかかりすぎるときは減圧ブッシュをはずしてセットしてください。その場合、接続部には製品に付属のパッキンを使用してください。減圧ブッシュ使用の場合は、このパッキンは使用しませんのでお客様にお渡しください。

（減圧ブッシュをセットする場合）



（減圧ブッシュをセットしない場合）



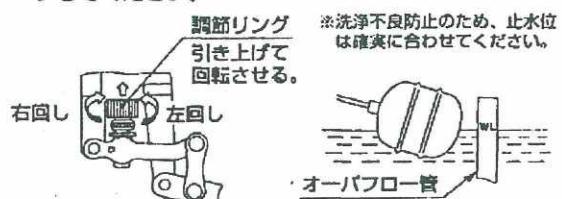
9 水位の調節

タンクの止水位がオーバーフロー管のWL（標準水位）に合うように、次の要領で調節してください。

①調節リングを引き上げて回すと止水位を上下させることができます。そのとき、浮玉を軽く手で押さえておくとスムーズに回ります。90°回すと約8mm水位が変わります。

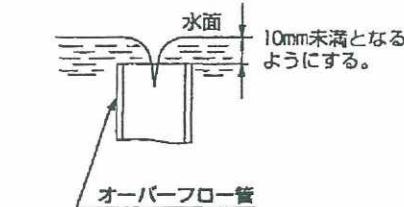
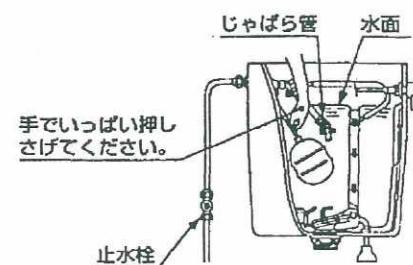
- ・上から見て右回し…止水位が上がります。
- ・上から見て左回し…止水位が下がります。

②調節が終わったら調節リングを引き下げて確実にロックしてください。

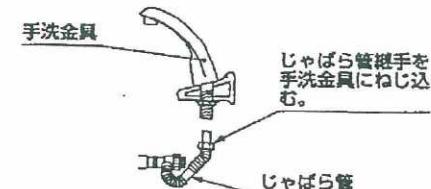


10 止水栓の調節

ボールタップの浮玉を押し下げて、止水栓を徐々に開いてください。この状態で水面がオーバーフロー管より10mm以上上昇しない程度に止水栓の開きを調節してください。この調節をしておけば、万一ボールタップが故障してもタンクの水が外にあふれることはありませんし、給水音も低くなります。



11 手洗金具の接続（手洗付の場合）



12 手洗金具の吐水量調節（手洗付の場合）

調節金具をドライバーなどで回し、手洗金具からの吐水量が適当な水勢になるよう調節してください。



13 取付け完了後の確認

2~3度操作して、漏水等の異常がないことを確認してください。

※同梱の取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。
手渡しきれない場合は、工事完了後ハンドルなどに吊り下げておいてください。